

27山議第19号  
平成27年6月24日

議会運営委員長 高田佳久様

山ノ内議会議長 小淵茂昭

### 議会の活性化について（諮問）

6月1日第17代山ノ内町議会が定数削減によって14人の議員でスタートをしました。ところで、本年当町で実施されました町議会議員選挙をはじめとした各選挙においては、県議会議員選挙を除き無投票の結果となり、あらためて住民の関心の低さが浮き彫りとなりました。このことは当議会としても真摯に受け止めるべきであります。そこで議会としては多様な民意を吸収し、それを集約し、自主性のある議会構築を進めなければなりません。全国的に関心が高まっている議会の活性化については、当議会も第15・16代の8年間に議会報告会の開催をはじめとした様々な活性化の取り組みを進めてきましたが継続検討を要する課題が残されております。

つきましては、「開かれた議会」「住民が主人公の議会」の観点から、前議会に引き続き早期にこれらの諸課題並びに議会活性化について協議検討賜りたく、地方自治法第109条第3項第3号の規定によって、調査し方向性を見出していただきたく下記のとおり諮問します。

### 記

#### 1 諮問事項

- (1) 活性化研究会のあり方について
- (2) 議員報酬について
- (3) クリーン選挙について
- (4) 議会報告会のあり方について
- (5) 子ども議会について
- (6) 先例集の見直しについて
- (7) その他議会活性化事項について

#### 2 答申期限

平成28年3月末までに（但し、(2)(4)及び(5)については優先して早急に答申願います。）